

第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告承認の件

令和3年度 事業報告 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

I. 総括的概況

1. 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めつつ、公益目的事業を中心活動を推進し、「地域に貢献する魅力ある法人会」としての組織をアピールした。
2. 具体的には次の5項目を方針に掲げ、事業活動を推進した。
 - ① 税知識の普及と納税意識の高揚のための取り組みをより一層強化する。
 - ② 適正・公平な税制実現のための的確な提言を行う。
 - ③ 地域企業と地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みをより一層強化する。
 - ④ 小倉税務署と協業し、申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政に寄与するため、電子申告（e-Tax）の普及を推進する。
 - ⑤ 福岡県法人会連合会及び北九州地区の他法人会、その他諸団体等との連携をより一層強化し、当会の認知度向上に努める。
3. 各事業活動は、福岡県及び税務当局、税理士会並びに公益財団法人全国法人会総連合・一般社団法人福岡県法人会連合会等の関係機関の指導・支援を得て、また小倉間税会・小倉優良申告法人会と連携し推進した。
4. 前年度（令和2年度）との主な相違点
 - (1) 会員交流会・講演会等について
新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、令和3年度も講演会や交流会を実施できない状況が続いたが、緊急事態宣言・まん延防止法が解除される期間に開催された女性部会講演会における「カナリア婦人会の公演会（6月21日）」と「須田慎一郎氏による時局講演会（10月18日）」は、参加された方々から好評であった。
 - (2) 租税教育活動について
令和2年度の租税教室は、対象となる14小学校すべてに小倉法人会が制作したDVDによる模擬授業となつたが、令和3年度は対象となる7小学校中2校で対面集合形式の租税教室を実施できた。（他の5校はDVDによる模擬授業）
 - (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について
緊急事態宣言・まん延防止法期間の延長や解除、及び感染再拡大防止対策期間に応じ、各講演会や会合等の簡素化・中止・延期を適宜判断し対応した。

II. 事項別状況

1. 総務関係

(1) 情報公開

定款第33条、第35条及び第40条により当会が情報公開すべき情報は、当会のホームページへの掲載、所定資料の事務所内備え置きにより対応している。

(2) 令和3年度の表彰に関する事項

令和3年度納税表彰

【財務大臣表彰】

大迫益男(全法連理事、福岡県連副会長、小倉法人会会长)

【税務署長表彰】

宮崎勝裕(小倉法人会理事、小倉間税会理事、小倉優良申告会会計)

【税務署長感謝状受贈】

小野卓爾(小倉法人会理事)

長戸操(小倉法人会理事)

(公財)全国法人会総連合 会長表彰

【県連役員会長表彰】

安部高子(県連理事)

【単位会功劳表彰】

羽田野隆士(常任理事)

(一社)福岡県法人会連合会 会長表彰

【県連表彰】

川上正治(県連理事)

【単位会功劳表彰】

森秀樹(理事)

村上知子(理事)

河野一郎(理事)

上村篤弘(理事)

兼田円(税制委員)

2. 組織関係

(1) 会員数 ※個人会員(税理士、個人事業主)を含む会員数。

単位:社

区分	平成28年度 (3月末時点)	平成29年度 (3月末時点)	平成30年度 (3月末時点)	令和元年度 (3月末時点)	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)
小倉税務署所管法人数(a)	8,608	8,659	8,645	8,692	8,892	8,957
小倉法人会会員数(b)	2,328	2,306	2,291	2,284	2,245	2,246
前年度 増減数	+11	▲22	▲15	▲7	▲39	+1
入会 計	86	84	69	67	40	71
通常(脱会意思表示)	▲49	▲59	▲59	▲67	▲59	▲55
2年未納	▲26	▲47	▲25	▲7	▲20	▲15
脱会 計	▲75	▲106	▲84	▲74	▲79	▲70
(b)/(a)加入率(%)	27.0%	26.6%	26.5%	26.3%	25.2%	25.1%

【補足説明】・令和3年度3月末時点の、個人会員(税理士、個人事業主)を含む会員数は2,246社

・令和2年度3月末時点と比較して、入会71社・退会▲70社

・加入率25.1%と、微減状況が続いている。

参考:企業法人会員数 ※個人会員(税理士、個人事業主)を除く会員数。

区分	平成28年度 (3月末時点)	平成29年度 (3月末時点)	平成30年度 (3月末時点)	令和元年度 (3月末時点)	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)
小倉法人会企業法人会員数	2,295	2,254	2,228	2,207	2,168	2,162
前年度 増減数	▲9	▲41	▲26	▲21	▲39	▲6

【補足説明】・企業法人としての会員数は、合併・解散・閉鎖・廃業等により減少傾向が続いている。

(2) 役員

役員名	定数(定款上)	令和3年度
理事	25名以上80名以内	51名
内訳	会長	1名
	副会長	7名以内
	専務理事	1名
	常任理事	20名以内
	理事	51名以内
監事	2名以内	2名

(3) 支部

区	支部名	支部長名(敬称略)	会員数	(前年度)
小倉北区	西小倉・日明	村上知子	208社	(210社)
	西港・中井	馬場秀幸	212社	(211社)
	到津・南丘	上村篤弘	205社	(204社)
	魚町・中島	河野一郎	203社	(204社)
	浅野・堺町	榎本敏巳	225社	(221社)
	砂津・富野	凧晋孝	187社	(190社)
	霧ヶ丘・三郎丸	山本慎一郎	203社	(201社)
小倉南区	城野・横代	宮野陽子	171社	(173社)
	守恒・徳力	村口年治	223社	(221社)
	葛原・曾根	吉田利彦	335社	(339社)
区域外		74社	(71社)	
合計		2,246社	(2,245社)	

(4) 青年部会・女性部会

部会名	部会長名(敬称略)	部会員数	(前年度)
青年部会	小野卓爾	67名	(65社)
女性部会	異島明子	83名	(86社)

(5) 福利厚生制度加入状況

保険名	令和2年3月末		令和3年3月末		令和4年3月末	
	加入者数	加入率	加入者数	加入率	加入者数	加入率
経営者大型保障(大同・AIG)	665社	29.3%	644社	28.8%	635社	28.8%
ビジネスガード(AIG)	822社	37.2%	800社	36.5%	834社	38.5%
がん保険(アフラック)	351社	15.7%	330社	15.0%	318社	14.7%

3. 主要事業実績

(1) 税知識の普及を目的とする事業（公1）

毎年の改正により複雑難解になっている税法・税制について、正しい知識を身につけ業務に活かしてもらうために次の事業を行った。

① 新設法人説明会の開催

小倉税務署管内に新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税、消費税及び印紙税に関する基礎的な事項並びに源泉所得税の具体的な徴収の仕方等について説明し、地方税を含む基本的な税制の仕組みについて正しく理解を促すことを目的として、4月と9月に開催した。

② 決算法人説明会の開催

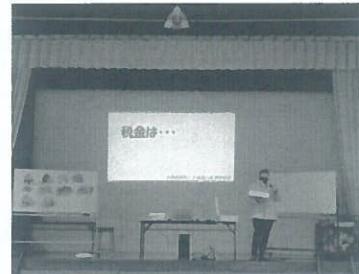
小倉税務署管内の決算月を迎えた全法人を対象に、税制改正事項等決算手続きに当たっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として、年間6回（4月・7月・9月・12月・1月・2月）開催した。

③ 税制改正説明会の開催

小倉税務署管内の法人又は市民を対象に、税制改正内容をわかりやすく説明し、誤りのない税務処理等が行われることを目的として、7月に開催した。

④ 租税教室の実施

租税教育推進の観点から小倉税務署管内の小倉北区・南区に所在する小学校の6年生を対象に「租税」の意義、役割などについて考える機会を作り、税に関心をもってもらうことを目的として、対象となる7小学校中2校で対面集合形式の租税教室を実施し、他5校はDVDによる模擬授業を行った。（前年実績：対象14校がすべてDVDによる模擬授業）



⑤ 税務研修会の開催

小倉税務署担当官より法人税にとらわれることなく、さまざまな税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として、税務研修会を女性部会で1回・青年部会で1回開催した。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、女性部会の研修会は、令和3年8月25日を延期し令和4年3月3日に計画していた研修会も開催を見合わせた。

⑥ 広報誌及びホームページによる税情報の提供

小倉税務署管内の法人又は市民を対象に、税知識の普及を図ることを目的に、税に関する広報事業を行った。

- 〈i〉会報誌「こくら法人会だより」の年2回、作成・配布と公共施設設備置
- 〈ii〉フリーペーパー「サンデー北九州」の年2回、作成・配布（22.2万部）
- 〈iii〉全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」の年4回、配布
- 〈iv〉小倉法人会ホームページでの税に関するタイムリーな情報提供等

⑦ 「税を考える週間」協賛のラジオCMの実施

北九州地区3法人会（小倉・八幡・門司）共同で、「税を考える週間：11月11日（木）～17日（水）」にあわせて、11月の1ヶ月間、地元ラジオ局「FM KITAQ」にて法人会紹介CMを流すとともに、小倉法人会の広報委員と専務理事がラジオ出演して法人会活動のPRを行った。

⑧ 広報車による確定申告PRの実施

確定申告期間（2月15日（火）～3月15日（火））にあわせ、2月15日（火）に小倉間税会と共同で、確定申告に関する期間や申告場所、及びe-Tax申告などの内容を流しながら、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回する広報車の出発式を行った。例年であれば、確定申告チラシやPRツールを市民の皆さんに手渡し配布しているが、感染防止のために積極的な手渡しはせず、持って帰っていただくようにした。広報車は同年3月15日（火）まで巡回して、確定申告の周知に努めた。



⑨ 新聞広告掲載による確定申告PRの実施

北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で、確定申告に関する新聞広告を令和3年2月16日（水）の毎日・読売・朝日新聞朝刊の北九州・京築版に掲載して、期間内及びe-Tax利用による申告等の広報を行った。

⑩ 税に関する標語掲示を伴う広告塔の改修

令和4年3月2日（水）に小倉北区の下到津街園内に設置している広告塔を改修して、今年度の「税に関する標語コンクール」で金賞・銀賞を受賞した3点を掲示し、税知識の普及を図った。なお、小倉南区のJR下曾根駅前に設置している広告塔は、JR下曾根駅前道路改築工事にともない令和3年12月に撤去を完了し、JR下曾根駅前の改築工事後の令和4年度内に新規製作した広告塔の設置を行う。



⑪ 税に関する小冊子の配布

税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に小冊子を配布した。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業（公1）

税制に対する正しい理解と納税者としての自覚を促すことを目的とし、税を身近なものに感じてもらう機会を提供するとともに、納税意識の高揚を図る為、次の事業を行った。

① 税金クイズ大会の実施

租税に関する生涯学習・生涯教育の一つとして、広く一般の方々に、税知識の普及と納税意識の高揚を図るため、北九州市内在住の方を対象とした「税金クイズ大会」を、「税を考える週間（11月11日～11月17日）」に合わせて開催した。問題作成は、小倉税務署・福岡県北九州東県税事務所・北九州市財政局税務部と協業作成した。



税金クイズの問題や参加方法は、当会会員への送付、及び当会主催の時局講演会や当会のホームページを利用して開示し、郵送やFAX等により応募いただく方式で実施した。

税金クイズ大会への応募者は96名で、最優秀賞30点満点の32名の中から10名を抽選し、残りの22名と29問正解者から3名を抽選して優秀賞とし、各受賞者に賞品を贈呈した。

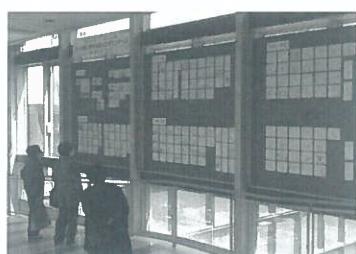
小学校6年生を対象とした今年度の租税教室においても、昨年同様、10問の「税金クイズ」を行った。小学6年生対象の「税金クイズ」参加者363名（前年度569名）で全問正解者7名と9問正解者46名には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。

② 税に関する作文コンクールへの参画

小倉納税推進協力会と連携して小倉税務署管内の中学生・高校生を対象に「税に関する作文」を募集し、中学生26校・2,671点（前年度募集なし）、高校生8校・1,099点（前年度835点）の応募があった。優秀作品選考の中から、当会は中学生3点、高校生2点を小倉法人会会長賞として表彰した。

③ 税に関する絵はがきコンクールの実施

租税教室を実施した小学6年生の児童を対象に、北九州市教育委員会の後援のもと、「税に関する絵はがき」を募集し、6校から229点（前年度応募516点）の応募があった。



令和4年2月4日(金)に女性部会メンバーを中心において、優秀作品17点を選定し、表彰した。

優秀作品および応募された全作品は、令和4年3月16日(水)から29日(火)の

間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、市民の皆さんの納税意識の高揚につなげた。

さらに、井筒屋展示後は、「絵はがきコンクール」の優秀作品17点とともに、「標語コンクール」の優秀作品13点を1年間小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただくようにしている。

④ 税に関する標語コンクールの実施

租税教室を実施した小学校6年生の児童、及び小倉間税会と協業して行った中学校4校（西南女学院中学校・福岡教育大学附属小倉中学校・照曜館中学校・小倉日新館中学校）の生徒を対象に「税に関する標語」を募集し、DVDによる模擬授業を行った小学校6年生に対しても募集を行った。結果、10校から2,653点（前年度応募1,037点）の応募があり、令和4年2月上旬に女性部会メンバーを中心にお秀作品13点を選定し表彰した。

「標語コンクール」の優秀作品の金賞1点と銀賞2点は、小倉北区下到津4丁目の下到津街園内広告塔に掲示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

⑤ 「青年の集い」開催

令和3年11月25日(木)～26日(金)、全国法人会総連合主催で佐賀県佐賀市で開催された。現地参加は青年部会長のみとし、他はWEB参加した。

⑥ 「女性フォーラム」開催

当初4月15日(木)に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏えて令和3年11月16日(火)に、新潟県新潟市で開催され、当会女性部会より異島部会長はじめ女性部会メンバー6名が参加した。

⑦ 北九州市租税教育推進協議会・小倉納税貯蓄組合連合会・小倉納税推進協力会への協賛

北九州市租税教育推進協議会・小倉納税貯蓄組合連合会・小倉納税推進協力会へ協賛し、各団体と連携して納税意識の高揚活動を行った。

(3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公1）

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制・税務に関する提言を行うことを目的として次の事業を行った。

① 税制改正要望活動の実施

中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な税制・税務に関する提言を行うため、令和3年4月から5月にかけて、当会会員からの税制に関する意見要望を取りまとめて、福岡県法人会連合会を通して全国法人会総連合に上申した。

② 税務署・納税3団体意見交換会の開催見合せ

令和3年8月18日(水)、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにe-Taxの利用率向上等につき小倉税務署と納税3団体（当会、小倉間税会、小倉優良申告法人会）で問題解決と推進について意見交換会を開催し、税務行政の円滑な執行について意思疎通を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見合せた。

③ 全国法人会総連合主催全国大会にオンライン参加

令和3年10月7日(木)、各法人会からの税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行う「第37回法人会全国大会（岩手大会）」が全国法人会総連合主催で予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、岩手会場と東京会場をオンラインでつないだ大会に視聴参加した。

④ 国會議員、市長・市議会議長への税制改正要請活動の実施

令和3年11月8日(月)に鈴川専務理事が城井崇衆議院議員（早見秘書）、北橋健治北九州市長（東田秘書室長）、鷹木健一郎北九州市議会議長（福島事務局長）へ要望書を手渡し、税制改正への協力を要請した。



⑤ 税制セミナー（ライブ配信）への聴講参加

令和4年2月15日(火)、全国法人会総連合主催「令和4年税制セミナー」がライブ配信され、富澤税制委員長等が当該ライブ配信を聴講し、最新の税制改正内容等の取得を図り、税制委員会活動のレベルアップに努めた。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業（公2）

中小企業単独では実施することが難しい人材の育成を支援するために、次の事業を行った。

① 新入社員ビジネスマナー講習会開催

ビジネス社会の仲間入りした新入社員を対象に、社会人への意識改革を目的として、北九州商工会議所と共にビジネスマナー等の講座を令和3年4月7日(水)から9日(金)及び13日(火)に開催した。

② 小倉優良申告法人会共催の講演会開催見合せ

小倉優良申告法人会と共に、会員以外に広く市民の皆さんに参加する講演会を毎年5月・8月・12月・2月の4回開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度はすべての開催を見合せた。

③ リスクマネジメント・オンライン・セミナーの開催

福岡県法人会連合会・福岡県内18法人会・AIG損害保険(株)共催で、会員だけではなく一般の個人事業主・企業経営者も対象に「複合災害から人命と事業を守るためにリスクへの対応」をテーマに、令和3年6月23日(水)に開催した。(令和3年度からオンラインセミナー形式で開催)

④ 「経営計画」作成・実践説明会開催

自らの意思で会社の未来を作りあげたい社長様向けに、「経営計画」の作り方とともに、その計画を実践していく意義を中心に説明していくことを趣旨としたセミナーを、令和3年10月22日(金)に初開催した。

⑤ インボイス制度説明会の開催

小倉税務署との共催で、令和5年10月1日から開始される適格請求書等保存方式（インボイス制度）の仕組みや留意点を説明する会を、令和3年度は5回開催した。

⑥ 支部研修会の開催見合せ

毎年11月下旬から翌年3月上旬の間に、各支部の会員及び一般の方々を対象に「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」の三本柱をテーマとして、小倉税務署担当官及び各支部内の意見により選定した講師により研修会を開催しているが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全10支部において開催を見合せた。（2年連続）

⑦ 北九州地区5法人会合同講演会の開催見合せ

北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）の共催で、地域事業の健全な発展を通じて豊かな地域社会を実現することを目的とし、会員以外に広く市民の皆さんのが参加する講演会を令和4年2月21日(月)に、講師として渋澤 健氏を招き開催する予定であったが、新型コロナウイルスのまん延防止法期間と重なったために開催を見合わせた。

⑧ 北九州ブロック5法人会 女性部会長会議および女性部会合同役員研修会の開催

令和3年4月15日(木)に、福岡県連女性部会連絡協議会副会長の当会異島部会長が女連協会長就任を受け、北九州地区ブロック女性部会より副会長を選出するため、八幡・若松・門司・行橋の女性部会長他8名が参加し、門司法人会の江藤部会長が互選された。

北九州ブロック5法人会女性部会合同役員研修会を、令和4年3月15日(火)に、今年度当番会である小倉法人会女性部会が担当し、観山荘別館にて開催した。各法人会で実施している「絵はがきコンクール」やその他の活動状況について意見交換し、女性部会活動の活性化を図った。

⑨ 北九州地区5法人会青年部会合同研修会の開催

令和4年3月18日(金)に、旧三井俱楽部にて門司法人会青年部会が当番会を担当して「北九州地区5法人会青年部会合同研修会」が開催され、八幡法人会青年部会の「租税教室」の模擬プレゼンを拝見して意見交換等をし、青年部会活動の活性化を図った。

(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業（公3）

地域社会への貢献や社会の発展を目的として、福祉活動、寄付活動、地域イベントへの参加等を通じて、社会問題や環境問題に積極的に取組むため、次の事業を行った。

① 「小倉祇園太鼓」へのうちわ寄贈見合せ

地域活性化支援を目的に、北九州地区4法人会（小倉・八幡・若松・門司）が共同で税に関する啓蒙的な内容を裏面に記載した「夏祭り用のうちわ」を作成し、各地の夏祭りで無料配布している。毎年7月中旬に開催される「小倉祇園太鼓」の開催時には、当該保存振興会の事務局へ「いちごプロジェクトうちわ」と合わせて「夏祭り用のうちわ」を寄贈している。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「小倉祇園太鼓」そのものが開催中止となつたため、うちわの寄贈は見合せた。（2年連続の見合せ）

② 「まつりみなみ」への協賛見合せ

毎年8月中旬に小倉南区の志井公園で行われる「まつりみなみ」に協賛金を寄贈し、法人会名入りのチラシやうちわを配布して法人会のPRを行っているが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「まつりみなみ」そのものが開催中止となつたため、当会からの協賛は見合せた。（2年連続の見合せ）

③ 「わっしょい百万夏まつり」への協賛

毎年8月上旬に小倉北区の市庁舎を中心に繰り広げられる「わっしょい百万夏まつり」に協賛金を寄贈し、法人会名入りの提灯やゴミ箱を設置して法人会のPRを行っている。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでライブ配信する方法で令和3年9月5日(日)に開催され、協賛金を寄贈した。ライブ配信された画像を通じて小倉法人会のPRを行った。



④ 小倉城竹あかりへの協賛

「北州市民の心に、希望の灯りをともしたい！市民力で小倉城に3万個の灯籠を…」の趣旨に賛同し、地域貢献の一環として後援協賛し、サイネージ広告を通



じて小倉法人会のPRを行った。今年度は世界体操・新体操選手権大会開催期間と連動され、10月23日(土)～10月31日(日)に開催された。

⑤ 不用品等支援物資寄贈活動の推進（適時）

女性部会が中心となり、国外の子供たちに向けた社会貢献活動として、衣料品等の寄付を呼びかけ、認定NPO法人ブリッジエーシャジャパンを通じて、開発途上国の恵まれない子供たちに支援物資を、引き続き寄贈した。

⑥ プルトップ、ペットボトルのキャップ回収運動の推進

女性部会主体で、地域社会への貢献活動の一環として各企業に呼びかけ、回収したプルトップを（一社）環公害防止連絡協議会へ送り、車椅子を贈る活動に協力した。

ペットボトルキャップは回収後、NPO法人エコキャップ推進協会へ送り、認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）の活動に、引き続き協力した。

⑦ 寄付活動

租税教室の開催で関係のある小倉南区の全公立小学校の新1年生（6校、2,065名）に対し、「登下校時の防犯に配慮した名札」を寄贈した（約37万円）。

小倉北区・南区の「安全・安心な防犯環境づくり」に協力するため、平成30年度に小倉北・南警察署と街頭防犯カメラの設置協力に関する協定書を締結し、今年度も街頭防犯カメラ3セット（約46万円）を寄贈した。

⑧ 第9回定時社員総会後の講演会の開催見合せ

第9回定時社員総会後に、市民にも参加告知し実施している講演会で、日本銀行北九州支店長 梅田 秀彦 氏に講師をお願いしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言期間が延長となり、講演会を見合せた。

⑨ 女性部会公演会の開催

女性部会総会後に、市民にも参加の告知を実施している公演会で、「カナリア婦人会」による、歌・音楽・踊りに加えて楽しいトークを交えたイベントを開催することができた。

⑩ いちごプロジェクトの推進

例年は「いちごプロジェクトうちわ」を小倉祇園太鼓時に配布していたが、中止に伴い当該うちわは未作成。6月25日に、当会会員へ「いちごプロジェクト説明チラシ」を定期発送物とともに郵送し、「節電への協力依頼」と「節電メニュー」を告知した。

⑪ 特別講演会の開催見合せ

特別講演会として市民にも参加告知し、令和3年7月に着任された日本銀行北九州支店長 畠中 基博 氏に講師をお願いしていたが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言期間が延長となり、開催を見合せた。

(12) 時局講演会の開催

毎年、地域社会への貢献や社会の発展を目的として、時の動きに沿ったテーマ及び講師を選定し、会員以外にも広く市民の皆さんのが参加する時局講演会を開催している。今年度は、講師として経済ジャーナリストの須田慎一郎氏をお招きし、「いま起こっていること、これから起こること～これからの中小企業の生き方～」を演題に開催した。



(13) 福岡県法人会連合会主催の講演会の開催見合せ

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催が見合された。

(6) 会員の福利厚生のための事業（収益・その他）

会員である法人の福利厚生制度の充実と経営の安定を目的として、次の事業を行った。

① 貸倒保証制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の経営の安定化のため、契約時に選定した取引先に債務不履行が生じた場合に、予め約定した保険条件にしたがって、保険金が支払われる貸倒保証制度の普及推進を図った。

② 経営者大型保障制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故による死亡、高度障害、入院等について保障する経営者大型保障制度の普及推進を図った。

③ ビジネスガードの普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、労災、個人情報漏洩、地震等企業のさまざまなリスクをサポートするビジネスガードの普及推進を図った。

④ がん保険制度の普及推進（その他）

会員である法人企業の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、がん保険の普及推進を図った。

(7) 会員の交流を図るための事業（その他）

会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的として、次の事業を行った。

① 定時社員総会後の交流会の開催見合せ

令和3年6月7日(月)の定時社員総会を開催したが、例年開催している総会後の会員交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見合せた。

② 納涼交流会の開催見合せ

令和3年8月18日(水)に、小倉税務署新体制での署員との会員交流会を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見合せた。

③ 第18回「秋の夕べ」の開催見合せ

法人会の基本方針である「健全な納税者の団体」を踏まえて、会員相互の情報交換と連携強化に特化した親睦事業として11月に開催する計画をしていたが、新型コロナウイルスの収束が見込めないため、開催を見合せた。

④ 親会役員等交流会の開催見合せ

親会、支部役員、青年部会、女性部会での会員交流会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言およびまん延防止法期間に該当するものは開催を見合せた。

⑤ 新春講演会及び新年賀詞交歓会の開催見合せ

令和4年1月25日(火)に、当会及び小倉間税会・小倉優良申告法人会と共にで、小倉税務署長を講師とした新春講演会及び新年賀詞交歓会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を見合せた。

(8) その他、当法人会の目的達成に必要な事業（その他）

① 会員の拡大

法人及び個人事業主を含めた正会員・賛助会員の拡大に尽力した。

平成31年3月から実施している(株)クレディセゾン「年会費永年無料の法人ビジネスゴールドカード」の最終受付が令和3年度内で終了することから、会員サービスと会員増強に資するために、積極的に告知を行った。

② 認知度の向上

全国法人会総連合ホームページの「法人会リレーニュース」への当会活動記事の投稿や北九州市の広報室を通じての各種事業の開催案内など、あらゆる機会をとらえて、小倉法人会の認知度向上に努めた。

③ 小倉納税推進協力会の行事の見合せ

毎年11月に開催されている小倉納税推進協力会が行うイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため見合せとなった。

III. 付属明細書

1. 公益目的事業

(1) 税知識の普及を目的とする事業

事業区分	開催日	内容・対象	講 師	参加者	会 場
<1> 新設法人説明会	4月23日(金)	平成30年1月～令和3年1月新設	加藤税理士 及び 小倉税務署担当官	19名 (内、一般17名)	ホテルクラウンパレス 小倉
	9月28日(火)	平成30年6月～令和3年6月新設	加藤税理士 及び 小倉税務署担当官	12名 (内、一般10名)	
<2> 決算法人説明会 参加者計：99名 (内、一般：38名)	4月16日(金)	4～6月決算法人	則松税理士 及び 小倉税務署担当官	22名 (内、一般11名)	ホテルクラウンパレス 小倉
	7月9日(金)	7～9月決算法人	落合税理士 及び 小倉税務署担当官	19名 (内、一般12名)	
	9月10日(金)	10～12月決算法人	加藤税理士 及び 小倉税務署担当官	16名 (内、一般9名)	
	12月9日(木)	12～2月決算法人	落合税理士 及び 小倉税務署担当官	23名 (内、一般4名)	
	1月28日(金)	3～4月決算法人	加藤税理士 及び 小倉税務署担当官	11名 (内、一般2名)	
	2月3日(木)	3～4月決算法人	則松税理士 及び 小倉税務署担当官	8名 (内、一般0名)	
<3> 税制改正説明会	7月29日(木)	管内全法人	落合税理士	16名 (内、一般2名)	ホテルクラウンパレス 小倉

【補足説明】上記説明会の案内チラシを受講される皆様が理解しやすいタイトルに変更。

「新設法人説明会」→ 新設された法人企業様向け「税務・会計・財務説明会」

「決算法人説明会」→ 決算を迎える法人企業様向け「決算対策説明会」

「税制改正説明会」→ 「税制改正内容に関する説明会」

事業区分	開催日	対 象	租税教室講師	絵はがき・標語説明	参加者
			青年部会	女性部会	
<4> 租税教室 ※すべて6年生	－	広徳小学校	新型コロナウイルスの感染拡大及び各小学校の授業の進捗状況を配慮し、昨年同様に、青年部会長を講師としたDVDを11月8日に左記の5小学校に送付し、「租税教室」の開催を依頼した。同時に、女性部会長による、「税に関する絵はがき・標語のコンクール等」への応募も依頼した。	2クラス／ 48名	
	－	田原小学校		4クラス／ 93名	
	－	到津小学校		2クラス／ 47名	
	－	井堀小学校		3クラス／ 77名	
	－	足原小学校		3クラス／ 110名	
	12月17日(金)	湯川小学校	小野部会長	黒木理事	3クラス／ 84名
	1月19日(水)	企救丘小学校	細川副部会長 山家部会員	原理事	4クラス／ 116名

【補足説明】令和3年度実績 7校、21クラス、 575名

(令和2年度実績 14校、40クラス、1,193名 ⇒ 14校ともDVDによる模擬授業)

事業区分	開催日	内容・対象	講 師	参加者	会 場
<5> 税務研修会	8月25日(水)	女性部会 第1回卓話会	<新型コロナウイルスの感染拡大の影響により延期>		
	12月3日(金)	女性部会 第1回卓話会	三橋筆頭副署長 及び鋤先喜代子氏	23名	観山荘本館
	3月3日(木)	女性部会 第2回卓話会	<新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止>		
	3月31日(木)	青年部会 第1回研修会	法人課税第一部門 安田統括官	13名	毎日西部会館7階

事業区分	発行日	内 容	部 数
<6> 広報誌、HPによる税情報の提供	4月24日(土)	① 「サンデー北九州」2021春号「法人会だより」	22.2万部
	6月4日(金)	② 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」春号	2,350部
	8月6日(金)	③ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」夏号	2,350部
	8月6日(金)	④ 「こくら法人会だより」No.79	2,500部
	10月16日(土)	⑤ 「サンデー北九州」2021秋号「法人会だより」	22.2万部
	12月3日(金)	⑥ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」秋号	2,350部
	1月7日(金)	⑦ 「こくら法人会だより」No.80	2,500部
		⑧ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」新年号	2,350部

<7> 「税を考える週間」協賛のラジオCMの実施

- ① 北九州地区3法人会（小倉・八幡・門司）共同で、「税を考える週間：11月11日（木）～17日（水）」にあわせて、11月の1ヶ月間、地元ラジオ局FM KITAQにて法人会紹介CMを流し、法人会活動のPRを行った。（20秒CMを200回）
- ② 同年11月10日（水）には、当会専務理事と広報委員がラジオ出演し、法人会の具体的な活動内容を説明した。

<8> 広報車による確定申告PRの実施

- ① 小倉間税会と共同で令和4年2月15日（火）、確定申告に関する期間や申告場所及びe-TAX申告などのアナウンスを流しながら、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回する広報車の出発式を行った。（参加者29名）
- ② 広報車は同年2月15日（火）～3月15日（火）までの間、小倉北区・南区内を巡回し、確定申告のPRに貢献した。

<9> 新聞広告掲載による確定申告PRの実施

北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で2月16日（水）の毎日・読売・朝日新聞朝刊「北九州・京築」版に、確定申告に関する広告を掲載して、期間内の確定申告を促すなど、注意喚起を行った。（対象世帯数：約27万世帯）

<10> 広告塔の改修

- ① 小倉北区下到津4丁目・下到津街園内に設置している広告塔を改修し、「税に関する標語コンクール」の金賞・銀賞の受賞作品3点を掲示した。
- ② 除幕式は、現地が交通量の多い道路に面した場所であるため、安全面を考慮し、令和4年3月25日（金）に小倉北区の毎日西部会館9階ホールにて、受賞者はじめ小倉税務署幹部及び当会関係者が参加して開催した。（参加者：20名）

<11> 税に関する図書・小冊子の配布

- ① 毎年「税制改正のあらまし」を配布し、改正内容の周知を図っている。本年度も「令和3年度 税制改正のあらまし」を小倉法人会全会員に配布した。また、各種説明会でも配布した。
- ② 確定申告時期に合わせ、「会社役員のための確定申告実務ポイント」を小倉法人会全会員に配布した。また、各種説明会でも配布した。
- ③ 税に関する各種情報ツールとして活用するために、「2022ビジネスノート」を希望者に配布した。
- ④ 新設法人説明会・決算法人説明会・税制改正説明会、各種研修会・セミナー等にて、「税制改正のあらまし」「会社役員のための確定申告実務ポイント」に加えて、税に関する有益な図書・小冊子の見本を設置し、必要な方が選んでいただけるようにして配布した。
(例) くらしの税金百科、軽減税率とインボイスのスタートガイド、わかりやすい法人税申告書の実務、会社取引をめぐる税務Q&A、源泉徴収のあらまし、印紙税の手続き 等々

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

<1> 税金クイズ大会の実施

- ① 租税に関する生涯学習・生涯教育の一つとして、広く一般の方々に税知識の普及と納税意識の高揚を図るため、北九州市内在住の方を対象とした「税金クイズ大会」を、「税を考える週間（11月11日～11月17日）」にあわせて開催した。（問題作成は、小倉税務署・福岡県北九州東県税事務所・北九州市財政局税務部と協業）
- ② 税金クイズの問題や参加方法は、当会会員への送付、及び当会主催の時局講演会や当会のホームページを利用して開示し、郵送やFAX等により応募いただく方式で、11月の「税を考える週間」に合わせて実施した。
- ③ 「税金クイズ大会」への応募者は96名で、最優秀賞30点満点の32名の中から10名を抽選し、残りの22名と29問正解者から3名を抽選して優秀賞とし、各受賞者に賞品を贈呈した。
- ④ 小学校6年生を対象とした今年度の「租税教室」においても、昨年同様、10問の「税金クイズ」を行った。
- ⑤ 小学6年生対象の「税金クイズ」参加者363名（前年度569名）で全問正解者7名と9問正解者46名には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。

<2> 税に関する作文コンクールへの参画

- ① 小倉納税推進協力会と連携して小倉税務署管内の中学生・高校生を対象に「税に関する作文」を募集し、中学生26校・2,671点（前年度募集なし）、高校生8校・1,099点（前年度835点）の応募があった。
- ② 優秀作品選考の中から、当会は中学生3点、高校生2点を小倉法人会会长賞として表彰した。
【令和3年度「税に関する作文コンクール」小倉法人会会长賞】

区分	学校名	学年	氏名	作品名
中学生	曾根中学校	3年	おおた 太田 くるみ	消費税の軽減税率について
	西南女学院中学校	3年	にしへ 西出 コハル	税金のありがたみ、重大さを知ること
	小倉日新館中学校	1年	さかうえ 坂上 ゆうと 優翔	税と健康のつながり
高校生	小倉南高校	1年	おおうち 大浦 あおい 碧	税金という名の功労者
	美萩野女子高校	1年	なかがわ 中川 ゆめ	税金に対して伝えたい事

<3> 税に関する絵はがきコンクールの実施

- ① 税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、北九州教育委員会の後援をいただき、租税教室を実施した小学6年生の児童を対象に、税に関する絵はがきを募集した結果、6校から229枚の応募（前年度応募516枚）があり、令和4年2月4日（金）女性部会メンバーを中心に優秀作品17点を選定した。
- ② 優秀作品17点の表彰を行うとともに、応募された全作品を令和4年3月16日（水）から29日（火）の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示し、市民の皆さんの納税意識の高揚につなげた。さらに、井筒屋展示後は、優秀作品17点を1年間小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただくようにしている。
- ③ 最優秀賞等・各賞については、北九州教育委員会の鋪田主査指導主事に選考をお願いして決定した。

【令和3年度「税に関する絵はがきコンクール」各賞】

最優秀賞	1点	湯川小学校 おだぎり 小田切 まさや 雅也さん
小倉税務署長賞	1点	井堀小学校 いけしたかれん 池下 薰蓮さん
小倉法人会会长賞	3点	
金賞	3点	
銀賞	9点	

※「最優秀賞」を受賞された小田切さんの作品は、「令和3年度福岡国税局長賞」も受賞。

<4> 税に関する標語コンクールの実施

- ① 税に対する関心を高め納税者としての自覚を促すことを目的に、租税教室を実施した小学校6年生の児童、及び小倉間税会と協業して行った中学校4校（西南女学院中学校・福岡教育大学附属小倉中学校・照曜館中学校・小倉日新館中学校）の生徒を対象に「税に関する標語」を募集し、DVDによる模擬授業を行った小学校6年生に対しても募集を行った。
- ② 10校から2,653点（前年度応募1,037点）の応募があり、令和4年2月上旬に女性部会メンバーを中心に優秀作品13点を選定し表彰した。
- ③ 優秀作品13点は、「絵はがきコンクール」の優秀作品17点とともに、令和4年3月16日（水）～29日（火）の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示した。さらに井筒屋展示後は、1年間小倉税務署内に「標語コンクール」の優秀作品13点と「絵はがきコンクール」の優秀作品17点を展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただく。
- ④ 「標語コンクール」の優秀作品3点は、小倉北区下到津4丁目の下到津街園内広告塔に掲示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努める。

【令和3年度「税に関する標語コンクール」金賞・銀賞作品】

区分	学校名	学年	氏名	作品名
金賞	到津小学校	6年	しんどう 進藤 ひなた	税金は 国を動かし 国守る
銀賞	湯川小学校	6年	にしやま ほのか 西山 穂香	深めよう 知ろう学ぼう 税のこと
	足原小学校	6年	ますぞえ ゆうま 舛添 優馬	税金を しっかり払って 社会貢献

<5> 第34回法人会全国青年の集い（佐賀大会）へ参加

令和3年11月25日（木）～26日（金）、全国法人会総連合主催で佐賀県佐賀市において開催された。現地参加は青年部会長のみとし、他はWEB参加した。

<6> 第15回法人会全国女性フォーラム（新潟大会）へ参加

当初4月15日（木）に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏えて令和3年11月16日（火）に、新潟県新潟市で開催され、当会女性部会より異島部会長はじめ女性部会メンバー6名が参加した。

<7> 北九州市租税教育推進協議会・小倉納税貯蓄組合連合会・小倉納税推進協力会への協賛

- ① 北九州市租税教育推進協議会への負担金 : 5万円（6月25日（金）支払）
 - ② 中学生への税に関する作文コンクールのための小倉納税貯蓄組合連合会への負担金 : 10万円（6月25日（金）支払）
 - ③ 小倉税務署管内の20団体が加入する小倉納税推進協力会への負担金 : 20万円（1月25日（火）支払）
- 今後とも、各団体と連携しながら納税意識の高揚活動を行う。

<8> 北九州ブロック5法人会女性部会長会議の開催

- ① 令和3年4月15日（木）に、福岡県連女性部会連絡協議会副会長の当会異島部会長が女連協会長就任を受け、北九州地区ブロック女性部会より副会長を選出するため、八幡・若松・門司・行橋の女性部会長他8名が参加した。
- ② 参加者皆さんの賛同を得て門司法人会の江藤部会長が互選された。

<9> 北九州ブロック5法人会女性部会合同役員研修会の開催

- ① 令和4年3月15日（火）に、今年度当番会である小倉法人会女性部会が担当して、北九州市小倉北区の「観山荘別館」で「北九州ブロック5法人会女性部会合同役員研修会」を開催し、当会女性部会より異島部会長はじめ女性部会メンバー15名が参加した。
- ② 各法人会で実施している「絵はがきコンクール」やその他の活動状況について意見交換し、女性部会活動の活性化を図った。

<10> 北九州地区5法人会青年部会合同研修会の開催

- ① 令和4年3月18日(金)に、旧三井俱楽部にて門司法人会青年部会が当番会を担当して「北九州地区5法人会青年部会合同研修会」を開催し、当会青年部会から小野部会長はじめ青年部会メンバー5名が参加した。
- ② 八幡法人会青年部会の「租税教室」の模擬プレゼンを拝見して意見交換等をし、青年部会活動の活性化を図った。

(3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

<1> 「令和4年度税制改正要望」取りまとめ・提出

- ① 当会税制委員と当会役員にアンケート調査を実施し、35名から回答を得た。その集計結果を当会税制委員会にて審議し、小倉法人会としての税制改正要望を取りまとめ、令和3年5月17日(月)に福岡県法人会連合会へ提出した。

[主な要望事項]

- 個人所得税：所得税の所得控除が複雑化で年末調整業務の事務負担増大、所得税控除全般の見直しをすべき。
 - 消費税：軽減税率による複数税率化は最低限に留め、税の公平感を抱けるような対応にすべき。
インボイス制度導入について導入猶予又は廃止を求める。
 - 資産税：事業承継をより促進するために生前贈与制度の拡充、納税猶予制度の特例措置の延長。
 - その他：固定資産税・償却資産税・事業税の抜本的見直し、事業所税の廃止・役員給与の損金算入の拡大等。
- ② その後、福岡県法人会連合会にて福岡県全単位会の要望事項を取りまとめ、税制改正要望事項として全国法人会総連合に提出した。

<2> 小倉税務署・納税3団体意見交換会の開催見合せ

例年11月中旬に、正しい税知識の普及・納税意識の高揚等について、小倉税務署幹部と小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会の納税協力3団体幹部で意見交換し、税務行政の円滑な執行について意思疎通を図っていたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から令和3年度は開催を見合せた。(2年連続の開催見合せ)

<3> 第37回法人会全国大会(岩手大会)オンライン開催

税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行った第37回法人会全国大会(岩手大会)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、岩手会場と東京会場をつなぎ、他の地点からもオンライン視聴できる形で開催された。

<4> 国會議員、市長・市議会議長への税制改正要望活動の実施

令和3年11月8日(月)に鈴川専務理事が城井崇衆議院議員(早見秘書)、北橋健治北九州市長(東田秘書室長)、鷹木健一郎北九州市議会議長(福島事務局長)へ要望書を手渡し、税制改正への協力を要請した。

<5> 税制セミナー(ライブ配信)への聴講参加

令和4年2月15日(火)、全国法人会総連合主催「令和4年税制セミナー」がライブ配信され、富澤税制委員長等が当該ライブ配信を聴講し、最新の税制改正内容等の取得を図り、税制委員会活動のレベルアップに努めた。

(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業

事業区分	開催日	内容・対象	講 師	参加者	会 場
<1>新入社員ビジネスマナー講習会 (商工会議所共催)	4月7日(水) ～9日(金) 13日(火)	①組織で働くということ ②ビジネスマナーの基本	日本電信電話ユーザ協会 ①西島 昇子 氏 ②重松 照代 氏	204名 (内、当会:49名)	毎日西部会館 9Fホール
	4月22日(木)			43名 (内、当会: 1名)	レインボープラザ 会議室
<2>小倉優良申告法人会共催の講演会	開催見合せ (5月・8月・12月 ・2月の4回)	小倉優良申告法人会と共催して、会員以外に広く市民の皆さんのが参加する講演会		—	—
<3>リスクマネジメント・オンライン・セミナー(福岡県法人会連合会・福岡県内18法人会・AIG共催)	6月23日(水)	複合災害から人命と事業を守るためにリスクへの対応	リスクコンサルタント ／MTRC代表 高橋 勝 氏	75名 (内、当会: 4名)	オンラインセミナー
<4>「経営計画」作成・実践説明会	10月22日(金)	自らの意思で会社の未来を作りあげたい社長様向け	九州北部税理士会 小倉支部 税理士 加藤 太一 氏	16名 (内、一般: 3名)	ホテルクラウンパレス 小倉
<5>インボイス制度説明会 (小倉税務署共催)	11月19日(金)	令和5年10月1日から開始されるインボイス制度の仕組みや留意点を説明	小倉税務署 担当官	33名 (内、一般: 1名)	ホテルクラウンパレス 小倉
	12月1日(水)			25名 (内、一般: 1名)	
	1月20日(木)			10名 (内、一般: 3名)	
	2月25日(金)			11名 (内、一般: 3名)	
	3月17日(木)			12名 (内、一般: 4名)	
<6>支部研修会	毎期、11月下旬から翌年3月上旬にかけて、全10支部が2支部毎に合同で「支部研修会」を開催していたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を見合わせた。(2年連続の開催見合せ)				
<7>北九州地区5法人会合同講演会	2月21日(月) <中止>	渋澤 健 氏による講演会を予定していたが、新型コロナウイルス「まん延防止法」期間と重なったために開催を見合わせた。			JR九州ステーションホテル 小倉

(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業

事業区分	開催日	内 容
<1>「小倉祇園太鼓」への協賛	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、左記祭りが中止となったため、協賛は未実施。(2年連続の見合せ)
<2>「まつりみなみ」への協賛	中止	
<3>「わっしょい百万夏まつり」への協賛	9月5日(日) オンライン配信	北州市民の夏祭り「わっしょい百万夏まつり」へ協賛金10万円支払い (事務局：わっしょい百万夏まつり振興会)
<4>「小倉城竹あかり」への協賛	10月23日(土) ～ 10月31日(日) 小倉城	北州市民の心に希望の灯りをともしたい！市民力で、小倉城に3万個の灯籠を・・・へ8月25日に3万円を協賛。(事務局：小倉城竹あかり実行委員会) ※今回は世界体操・新体操選手権大会開催期間と連動して開催された。
<5> 不用品等支援物資寄贈活動	活動中	NPO法人ブリッジ・エーサ・ジャパン (BAJ) へ寄贈することで活動中 ※平成30年度は3回、令和元年度は5回、令和2年度は5回寄贈、 令和3年度は5回寄贈。
<6> プルトップ回収活動	活動中	プルトップは（一社）環公害防止連絡協議会へ寄付し、一定量 (800kg) を超えたら車椅子にして寄贈する。 ※上記協議会への申請単位：20kg以上 ⇒ 令和元年度：22.5kg、 令和3年度：23.2kg
<7> ペットボトルキャップ回収活動	活動中	ペットボトルキャップはNPO法人を通じて「世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV)」へ寄付。(ワクチン1本分=860個相当) ※令和元年度：119,483個 (ワクチン138本分)、 令和2年度：66,250個 (ワクチン77本分) 令和3年度：92,414個 (ワクチン107本分)
<8> 寄付活動	2月10日(金) 3月28日(月)	租税教室開催で関連のある小倉南区の公立小学校の次年度の新1年生 (26校2,065名) に対し、北州市教育委員会を通じて、「登下校時の防犯に配慮した名札」を寄贈し、防犯意識の向上に協力する。 小倉北区・南区の「安全・安心な防犯環境づくり」に協力するために「街頭防犯カメラ」の設置推進として、街頭防犯カメラ3セット (約46万円) を寄贈 (小倉北区：1セット、小倉南区：2セット) ※平成27～29年度の3年間は年間10台 (計30台)、 平成30年度から令和4年度の5年間は年間3台 (15台) の設置寄贈。
<9> 第9回定時社員総会後の講演会	中止	6月7日(月)第9回定時社員総会後に、一般市民にも参加告知し実施している講演会で、日本銀行北九州支店長 梅田 秀彦 氏に講師をお願いしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言期間が延長となり、講演会を中止した。
<10> 女性部会公演会	6月21日(月) (ホテルクラウンパレス小倉)	「カナリア婦人会」公演会を実施 参加者：78名 (内、一般：40名)
<11> いちごプロジェクト	6月25日(金)	例年は「いちごプロジェクトうちわ」を小倉祇園太鼓時に配布していたが、中止に伴い当該うちわは未作成。 6月25日に、当会会員へ「いちごプロジェクト説明チラシ」を定期発送物とともに郵送し、「節電への協力依頼」と「節電メニュー」を告知。
<12> 特別講演会	中止	9月1日 (水) に、日本銀行北九州支店長 畠中 基博 氏に講演をお願いしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言が延長されたため講演会は中止した。
<13> 時局講演会	10月18日(月) (リーガロイヤルホテル小倉)	講 師：経済ジャーナリスト 須田 慎一郎氏 演 題：「いま起こっていること、これから起こること ～これからの中堅企業の生き方～」 参加者：159名 (内、一般：84名)
<14> 福岡県法人会連合会主催の講演会	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催が見合された。

2. 収益等事業

(1) 会員の福利厚生のための事業

「福利厚生制度推進計画施策」の実行

- ①福利厚生制度に関する「こくら法人会だより」の特集号No.9を製作し、全会員に配布することで、受託保険会社3社の推進員・推進代理店のPR・周知を図った。
- ②福利厚生制度目標達成のため、書面にて「厚生委員会」を開催し、活動推進への協力を依頼した。
- ③「貸倒保証制度」「経営者大型保障制度」「ビジネスガード」「がん保険制度」の普及推進を、厚生委員会および受託保険会社3社と連携し、さらに「こくら法人会だより」や通達送付により、普及推進を図った。

(2) 会員の交流を図るための事業

「第18回秋の夕べ」開催の見合わせ

法人会の基本方針である「健全な納税者の団体」を踏まえて、会員相互の情報交換と連携強化に特化した親睦事業として11月に開催する計画をしていたが、新型コロナウイルスの収束が見込めないため、開催を見合わせた。

また、その他の交流会についても、まん延防止法・緊急事態宣言が続いたことから、令和3年度は中止した。(2年連続の開催見合せ)

3. その他

認知度向上のための全国法人会総連合ホームページ「法人会リレーニュース」への記事掲載

NO.	ニュース表題と内容	掲載日
01	令和3年度「女性部会会員総会」後にカナリア婦人会の公演会を開催 -多くの市民の皆さんも参加して- (内容) 6/21開催：カナリア婦人会を招いて素晴らしい歌声と楽しいトークを堪能	6月22日
02	令和3年度「決算を迎える法人企業様向け決算対策説明会」 -地域企業の健全な発展に貢献するために!- (内容) 7/9開催：法人税・消費税・インボイス制度に関する留意点、源泉所得税等について説明	7月14日
03	令和3年度「税制改正内容に関する説明会」を開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために!- (内容) 7/29開催：税制改正内容を時系列に説明・インボイス制度についても分かりやすく説明	7月30日
04	ペットボトルキャップ・プルトップ回収活動で地域社会貢献事業を推進 (内容) 8/18：「N P O 法人 エコキャップ推進協会」へペットボトルキャップ等を送付	8月18日
05	今年もフリーペーパーを利用した会報誌で法人会をPR -サンデー北九州の別冊号を市民の方々へポスティング- (内容) 10/16：「サンデー北九州」の別冊号を「法人会だより」として発行して小倉法人会をPR	10月18日
06	令和3年度「時局講演会」を開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために- (内容) 10/18：経済ジャーナリスト 須田慎一郎氏による時局講演会を開催	10月25日
07	令和3年度「経営計画」作成・実践説明会開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために!- (内容) 10/22：自らの意思で会社の未来を作りあげたい社長様向け	10月25日
08	第三回小倉城竹あかりで法人会をPR -地域に貢献する魅力ある法人会を目指して- (内容) 10/26：竹灯籠3万個が灯る「小倉城竹あかり」に共催	10月26日
09	「税を考える週間」に連携して各種の活動を推進 -地元FM局へのラジオ出演等を実施- (内容) 11/10：広報委員・専務理事の2名がラジオ出演しての小倉法人会をPR	11月12日
10	令和3年度「インボイス制度説明会」を開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために- (内容) 12/1：令和5年10月スタートのインボイス制度の理解を深め早期登録を促すために	12月6日
11	確定申告開始時に「納税意識の高揚」の広報活動を展開 -新聞広告と広報車で市民の皆さんにPR- (内容) 2/15：確定申告広報車出発式を実施	2月16日
12	「税に関する絵はがき・標語コンクール」優秀作品が決定 -今年の「小倉税務署長賞」の表彰も決定- (内容) 2/26：税に関する絵はがき・標語コンクール優秀作品の各賞決定	3月3日
13	北九州市小倉北区下到津街園内広告塔に「税に関する標語コンクール」優秀作品を掲示 (内容) 3/25：北九州市小倉北区下到津街園内広告塔の除幕式を実施	3月29日
14	「安心・安全な防犯環境づくり」へ警察署と連携して取り組む -今年も街頭防犯カメラ3台を寄贈- (内容) 3/28：小倉北・南警察署との協定に基づき、本年度の街頭防犯カメラ3台の寄贈先決定	3月30日

【補足説明】今後とも、主要事業実施内容を「法人会リレーニュース」に掲載し、小倉法人会の活動の認知向上に努めていく。

4. 収益等事業

(1) 社員総会、会員交流会

会議名	開催日	場 所	出席者	内 容 等
第9回定時社員総会	6月7日(月)	JR九州ステーション ホテル小倉	96名	第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案 理事及び監事選任の件 報告事項 令和3年度事業計画及び収支予算の件

※総社員数2,091名、出席社員数1,198名（うち、委任状出席1,115名）

(2) 役員会（理事会、正副会長会議）

会議名	開催日	場 所	出席者	内 容 等
理事会	5月7日(金) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	41名 内、理事 34名	第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案 理事及び監事選任の件 第3号議案 第9回定時社員総会招集承認の件 第4号議案 役員等賠償責任保険契約の件
	6月7日(月) 【臨時】	JR九州ステーション ホテル小倉	37名 内、理事 34名	第1号議案 代表理事1名選任の件 第2号議案 副会長、専務理事、常任理事選任の件
	8月18日(水) 【第2回】	ホテルクラウン パレス小倉	38名 内、理事 29名	第1号議案 令和3年度会員増強取り組みの件 第2号議案 「秋の夕べ」開催中止の件 第3号議案 下曾根駅前道路改築工事に伴う 「小倉法人会広告塔」撤去の件 第4号議案 小倉法人会職員への 「高齢者雇用安定法改正」対応の件 第5号議案 小倉法人会事務局移転計画の件 報告事項① 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告の件 報告事項② 健康経営プロジェクトの推進について
	3月22日(火) 【第3回】	ホテルクラウン パレス小倉	37名 内、理事 29名	第1号議案 小倉法人会規程の一部改訂の件 第2号議案 特定資産の一部取崩し及び新規積立の件 ① 「広告塔修繕引当資産」の一部取崩 ② 「什器備品購入引当資産」の取崩及び新規積立 第3号議案 令和4年度事業計画・収支予算・資金調達 及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 第4号議案 令和4年度利益相反取引承認の件 第5号議案 副会長交代の件 報告事項① 令和3年度 代表理事・業務執行理事の職務 執行状況報告 報告事項② 第10回定時社員総会開催について
正副会長会議	4月12日(月) 【第1回】	花くし	7名	①第1回理事会上程議案の事前審議 ②会員状況と会員拡大策について
	8月2日(月) 【第2回】	毎日西部会館 9階会議室	6名	①第2回理事会への提出議案の協議
	3月1日(火) 【第3回】	毎日西部会館 7階当会会議室	7名	①第3回理事会への提出議案の協議

(3) 新春講演会、新年賀詞交歓会

会議名	開催日	場所・備考	出席者	内 容 等
新春講演会 新年賀詞交歓会	1月25日(火)	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を見合せた。 (2年連続の見合せ)		

(4) 監査会・委員会 開催日欄：「*」印を付した日程は、各委員会の全委員から資料内容承認の確認が取れた最終日

会議名	開催日	場 所	出席者	内 容 等
監査会	4月12日(月)	毎日西部会館 9F事務局	白石監事 佐藤監事	令和3年度事業報告及び決算書類の監査
総務委員会	4月22日(木) 【第1回】	JR九州ステーション ホテル小倉	9名	①第1回理事会への上程議案の審議
	8月4日(水) 【第2回】	JR九州ステーション ホテル小倉	9名	①第2回理事会への上程議案の審議 ②その他報告事項
	3月11日(金) 【第3回】	JR九州ステーション ホテル小倉	9名	①第3回理事会への上程議案の審議 ②その他報告事項
税制委員会	5月10日(月) 【第1回】	JR九州ステーション ホテル小倉	8名	①令和3年度税制改正の概要説明 ②令和4年度税制改正要望事項の協議
組織委員会	5月28日(金)* 【第1回】	書面確認による 開催	9名	①令和2年度会員状況報告及び会員増強結果 ②令和3年度会員増強の取り組みと目標設定の協議
	11月4日(水) 【臨時】	ホテルクラウン パレス小倉	17名	①令和3年度会員増強の取り組みと目標設定について ※支部長及び保険3社も参加
厚生委員会	7月12日(月)* 【第1回】	書面確認による 開催	12名	①令和2年度福利厚生制度推進目標達成状況の報告 ②令和3年度福利厚生制度推進目標と施策の協議
研修委員会	6月16日(水)* 【第1回】	書面確認による 開催	10名	①令和2年度研修実績及び令和2年度研修計画の報告 ②「税金クイズ大会」の推進内容協議 ③インターネットセミナーの利用状況と利用推進の協議 ④消費税決算・申告対応説明会開催の協議 ⑤時局講演会の開催協議
広報委員会	7月8日(金) 【第1回】	JR九州ステーション ホテル小倉	10名	①「サンデー北九州」2021春号発行結果報告 ②小倉北区金田3丁目・金田街園内の広告塔改修後の除幕式開催結果報告 ③【全法連】法人会リレーニュースへの記事掲載報告 ④「こくら法人会だより」No.79編集方針の協議
	9月15日(水) 【第2回】	JR九州ステーション ホテル小倉	9名	①会報誌「こくら法人会だより」No.79発行結果 ②【全法連】法人会リレーニュース及び法人会PR施策 ③「サンデー北九州」2021秋号の編集方針 ④「北九州地区3法人会」共同ラジオCM放送
	12月16日(木) 【第3回】	JR九州ステーション ホテル小倉	9名	①「北九州地区3法人会」共同ラジオCM放送結果 ②「サンデー北九州」2021秋号発行結果報告 ③令和3年度税金クイズ大会結果報告 ④JR下曾根駅前広告塔道路拡張工事のため撤去 ⑤「こくら法人会だより」No.80編集方針の協議 ⑥広報車による確定申告PR活動 ⑦「北九州地区5法人会合同事業」新聞広告掲載による 確定申告PRの実施 ⑧今年度の広告塔改修
	3月17日(木) 【第4回】	JR九州ステーション ホテル小倉	9名	①「標語・絵はがき・作文コンクール」の結果報告 ②「確定申告」新聞広告掲載結果報告 ③「確定申告広報車」巡回活動結果報告 ④「広告塔除幕式」について ⑤令和4年度広報事業計画について ⑥「サンデー北九州」2022春号の編集方針について

(5) 青年部会

会議名	開催日	場 所	出席者	内 容 等
理事会	6月25日(金) 【第1回】	ホテルクラウン パレス小倉	12名	第1号議案：令和2年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和3年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案：任期満了に伴う役員改選の件
総 会			22名	
正副部会長会議			6名	①令和3年度青年部会総会についての協議
正副部会長会議	11月12日(金) 【第2回】	毎日西部会館 7階事務局会議室	5名	①租税教室講師勉強会の日程決定 ②健康経営プロジェクトの推進について ③青年部会強化のため理事会・例会の定例化
理事会	3月31日(木) 【第2回】	毎日西部会館 7階事務局会議室	11名	①税金教室講師勉強会の日程決定 ②健康経営プロジェクト推進 ③青年部会強化のため理事会・例会の定例化の検討
健康プロジェクト 打合せ会議	8月19日(木)	毎日西部会館 9階会議室	8名	①「健康経営」に関する全法連視点からの情報開示 ②小倉法人会における「健康経営」に関する討議

(6) 女性部会

会議名	開催日	場 所	出席者	内 容 等
6月21日の事前 打合せ会議	6月11日(金)	ホテルクラウン パレス小倉	6名	①総会スケジュールについての協議 ②6月21日の役割分担の打合せ
理事会	6月21日(月)	ホテルクラウン パレス小倉	18名	総会上程案件についての審議
総 会			32名	第1号議案：令和2年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和3年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案：任期満了に伴う役員改選の件

(7) 支部役員会 開催日欄：「*」印を付した日程は、各委員会の全委員から資料内容承認の確認が取れた最終日

会議名	開催日	場 所	出席者	内 容 等
西小倉・日明支部 西港・中井支部	10月1日(金)*	書面確認による 開催	20名	【議題1】令和3年度会員増強計画について 【議題2】令和3年度福利厚生制度進捗状況について 【議題3】令和3年度支部合同研修会の内容検討について
到津・南丘支部 魚町・中島支部	9月28日(火)*		14名	
浅野・堺町支部 砂津・富野支部	10月12日(火)*		21名	
霧ヶ丘・三郎丸支部 城野・横代支部	10月1日(金)*		20名	
守恒・徳力支部 葛原・曾根支部	10月7日(木)*		19名	
霧ヶ丘・三郎丸支部 城野・横代支部	12月14日(火)	毎日西部会館 7階会議室	14名	令和3年度 新規会員増強の取り組みについて